

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）7 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

コリマ (Colima) メキシコ (図中 A) 標高 3,850m

噴煙は火口縁上 3,000m の高さまでのぼり、溶岩流が山頂から山腹を流れ下った。周辺では降灰が確認され、メキシコ当局は火口から半径 5 km の範囲内及び泥流の危険性のある地域に立入らないよう警告した。

マナム (Manam) パプア・ニューギニア (図中 B) 標高 1,807m

ラバウル火山観測所によると、31 日 11 時 30 分頃噴火が発生し、噴石により 2 名が意識不明となった。また、ダーウィン航空路火山灰情報センターによると、噴煙は 19,800m の高さまでのぼった。

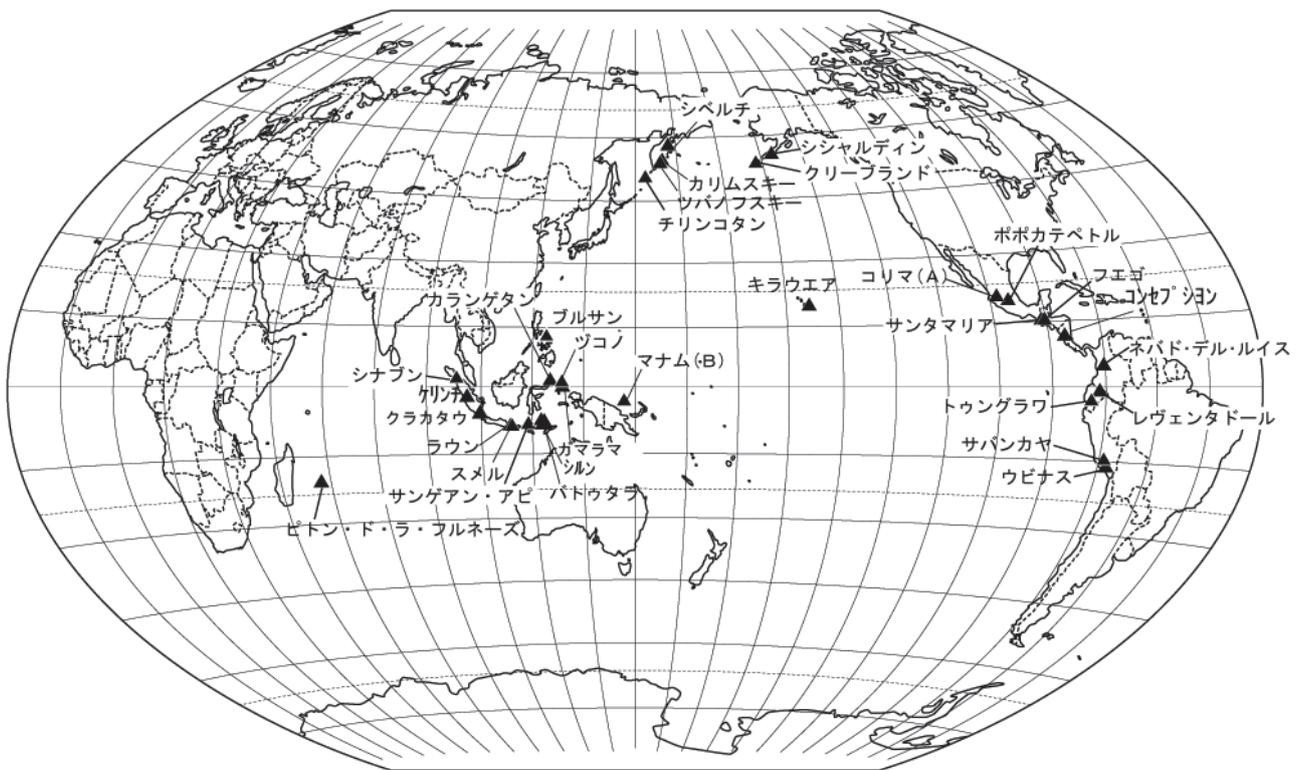


図 平成 27 年（2015 年）7 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。